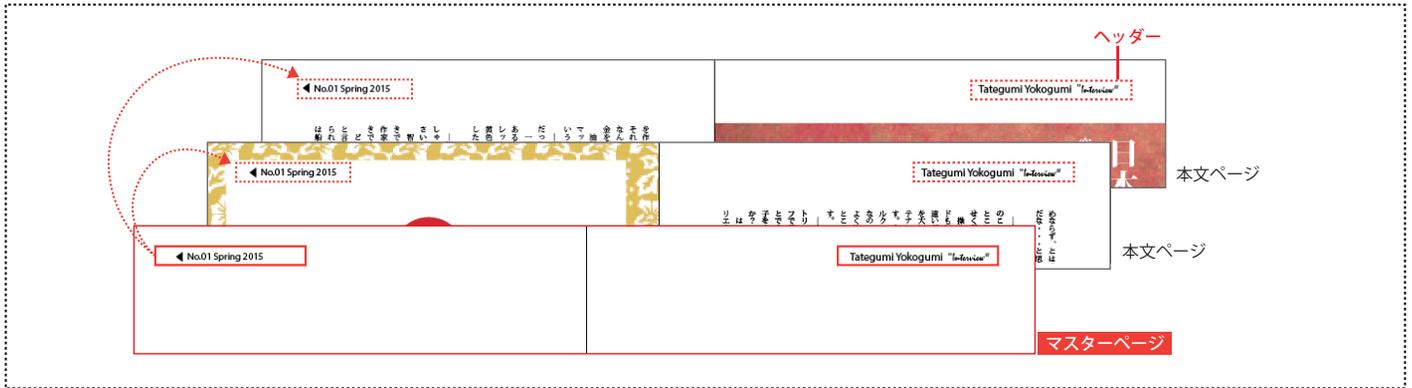


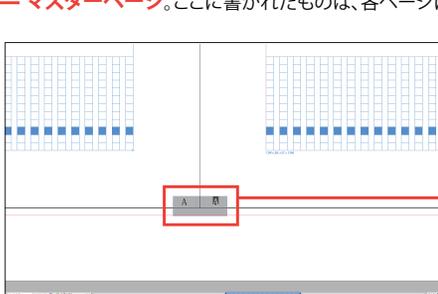
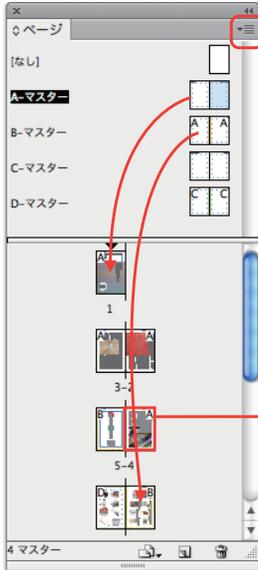
# マスターページについて

InDesign では各ページに共通で置きたい要素を固定出来る「マスターページ」という機能があります。ここでは主にヘッダーやノンブルの設定を行います。

- ページパネルでマスターページを設定できます。マスターページは各ページに割り当てられます。下図のヘッダーなんかは、複数ページの同じ位置に入れたいですね。図Aのようにページパネル上でドロップすると簡単に割り当てられるので便利です。



図A

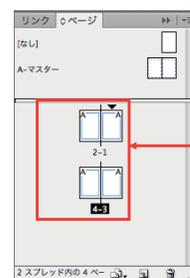


マスターページ。ここに書かれたものは、各ページに割り振りできる。

ノンブル(ページ番号)はマスターページで設定する。そうすると各ページに自動で入力される。

[ノンブルの挿入の仕方]  
① マスターページに文字ツールで任意の場所をクリックする。  
② カーソルが点滅したら、「書式」→「特殊文字の挿入」→「マーカ」→「現在のページ番号」を選べば自動的に設定される。

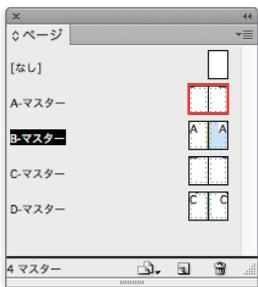
ノンブルの表示形式や、開始ページを設定したい時はどこかマスターページでないページを選択してページパネルのサブメニュー★から「ページ番号とセクションの設定」で設定出来る。



ページパネルのサブメニュー★から「ドキュメントページの移動を許可」にチェックを外すと見開きページ毎に固定されるよ。そうすると最初の1ページ目(通常は片面のページが来る)を削除することで、見開きのページから書類を作れるよ!



## ? 親マスター?子マスター?



左の図を見ましょう。よくみるとBマスターのアイコンに小さくAAと入っていますね。これはBマスターがAマスターと親子関係にある印です。つまりBマスターは親であるAマスターの要素も持つマスターなのです。作り方は簡単。ページパネルのサブメニュー★から新規マスターを選びます。その時に右のパネルで「基準マスター」に親になってほしいマスターを選ぶだけ!

